ＭＲＩ検査をうけられる患者様へ

ＭＲＩは非常に強力なマグネット（磁石）を用いて検査を行うため、検査室内に金属を持ち込むことはできません。万が一金属を持ち込みますと、強力な力でＭＲＩ装置に引き付けられ大変危険です。また、持ち込んだ金属が発熱し火傷の危険があります。
患者様に安全に検査を受けていただく為、当日、検査前に持ち物チェックをさせていただきます。

●今までに手術で体内に金属を埋め込んだことはありませんか？
（ペースメーカー・人工内耳・脳動脈クリップ・心臓人工弁・人工関節・冠動脈ステント・避妊リング等）　※ペースメーカー、その他磁性体の金属を埋め込んでいる方は原則、検査を受けることが出来ません。非磁性体のものでしたら検査を受けることが出来ます。材質不明の金属は予め、手術を受けた病院施設にお問い合わせください。

●金属製の小物は取り外しましたか？
（めがね・時計・ヘアピン・針金の入っているマスク・補聴器・携帯電話・エレキバン・ピアス・カイロ※砂鉄成分が含まれるため・ネックレス等）

●お財布、磁気カードは持っていませんか？
（クレジットカード・キャッシュカード・テレフォンカード・駐車券・診察券等の磁気カードを持ち込みますと全ての記録が消え、使用できなくなります。）

●入れ歯はありませんか？ある場合は事前に取り外していただきます。
※特に磁石固定型の入れ歯の場合は、事前に歯科医師の許可が必要です。（再装着が不可能になる可能性があります。）

●その他、金属製ではありませんが、低温火傷の可能性がありますので、下記のものは持ち込むことが出来ません。
（ヒートテック・湿布・心臓の貼り薬※ニトロダーム・カラーコンタクトレンズ※無色のコンタクトレンズは装着して検査を受けていただいても構いません。）

●ラメの入った化粧、刺青はありませんか？※低温火傷、変色の恐れがあります。

●妊娠をしている可能性はありませんか？原則、妊娠０～１２週の方は検査を受けることが出来ません

☆検査直前に担当技師からのチェックがあります。大変お手数ですが患者様への危険防止の為ですので、ご協力よろしくお願いいたします。なお検査中、更衣室は施錠いたしますので、お荷物はご安心ください。

放射線技術科ＭＲＩ